

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
22	山火賁	賁は、 ^{とお} 亨る。 ^{すこ} 少しく ^ゆ 往く ^{ところ} 攸有るに ^よ 利ろし。
	初爻	その ^{あし} 趾を ^{かざ} 賁る。 ^{くるま} 車を ^す 捨てて ^{かち} 徒す。
	二爻	その ^{ひげ} 須を ^{かざ} 賁る。
	三爻	^{ひじよ} 賁如たり。 ^{じよじよ} 濡如たり。 ^{えいてい} 永貞なれば ^{きち} 吉。
	四爻	^{ひじよ} 賁如たり。 ^{はじよ} 皤如たり。 ^{はくばかんじよ} 白馬翰如たり。 ^{あだ} 寇するにあらず ^{こんこう} 婚媾せん ^と とす。
	五爻	^{きゆうえん} 丘園に ^{かざ} 賁る。 ^{そくはくせんせん} 束帛 ^{りん} 菱菱たり。 ^{ついで} 吝なれども ^{きち} 終には吉なり。
六爻	^{しろ} 白く ^{かざ} 賁る。 ^{とが} 咎なし。	

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。